

## 1. 履修

### (1) 履修方法

#### ■授業科目の履修

博士前期（修士）課程においては、履修登録が必要となります。  
前期・後期科目ともに4月に登録してください。

### (2) 履修登録手続

#### ■履修登録

履修登録は、在学中に履修する科目を登録する極めて重要な手続きです。  
本シラバスを熟読のうえ、2年間の履修計画をたて、「2021年度大学院理学研究科修士課程履修届」の履修する科目を選定し、指導教授の承認印を受け、期日までに教務課に提出してください。

入学年度カリキュラム表を参照して、もれのないように履修登録をしてください。

#### ■履修登録の確認

履修登録した科目が不明にならないように、履修届の控えは大切に保管してください。  
登録に誤り又は変更があった場合には、速やかに教務課で手続をしてください。

## 2. 研究計画書の提出

修士課程・博士後期課程初年度に、指導教員と相談のうえ、研究計画書（①研究テーマ・内容、②講義科目履修計画、③修士または博士論文提出時期、④学会発表計画、⑤論文投稿計画）を作成し、指導教員に提出すること。

なお、計画に大幅な変更が生じた場合は、指導教員と相談のうえ、計画書を修正すること。

## 3. 成績の取扱い

### (1) 単位の認定

授業科目を履修し、当該授業科目の試験に合格した者は、評価と所定の単位が認定されます。評価は、**優（100～80点）**、**良（79～70点）**、**可（69～60点）**、**不可（59～0点）**の4種類をもって表し、優・良・可を合格とし、不可を不合格とします。

### (2) 成績表（修士課程学生のみ）

前年度までの成績は学年初め（2年次・4月）に交付します。ここで1年次修得単位を確認し、不足単位分の履修登録をします。

### (3) 成績証明書

成績証明書は、半期ごとに修得した単位について証明します。

## 4. 学位申請・学位論文に係る学位論文発表会

#### ■学位申請（学位論文提出）締切

修士・博士ともに **2022年1月20日（木）17時**

学位申請に関する詳細、申請書《見本》等については、『北里大学大学院理学研究科課程博士の学位に関する取扱内規』を参照。

#### ■学位論文発表会（公開）は下記の日程で行います。

【博士後期課程3年次】	① 中間論文発表 2021年 6月14日（予定）
	② 論文発表 2022年 2月14日（月）
【博士前期（修士）課程2年次】	① 分子科学専攻 2022年 2月15日（火）
	② 生物科学専攻 2022年 2月16日（水）

## 5. 課程修了（修了要件）

### ■博士前期（修士）課程

- ①修士課程に2年（転入学、再入学の場合は在学すべき年数）以上在学すること。
- ②修了要件に定める単位（30単位以上）を修得し、かつ、必要な研究指導を受けること。
- ③研究科長が指定する研究倫理教育プログラムを受講し、修了すること。
- ④修士論文の審査及び最終試験に合格すること。

#### 〔修了要件〕

専門科目 関連科目	} 8単位以上 (うち2単位は、指導教授が担当 する専門科目を必修とする)	30単位以上 〔学位〕 修士（理学）又は修士（生命科学）
特別講義		
輪 講	4単位	
特別研究	16単位	

※特別講義は、指定されたセミナー等のうち8課題以上を受講すること。

※自由科目は、修了要件単位には含めない。

※大学院科目等履修・他研究科他専攻の授業科目履修・神奈川県内大学院学術交流にて認定された単位は、自由科目単位で修了要件単位に含めない。

### ■博士後期課程

- ①博士課程に5年（修士課程に2年以上在学し、当該課程を修了した者にあつては、当該課程における2年の在学期間を含む。）以上在学すること。
- ②修了要件に定める単位（30単位又は34単位以上）を修得し、かつ、必要な研究指導を受けること。
- ③研究科長が指定する研究倫理教育プログラムを受講し、修了すること。
- ④博士論文の審査及び最終試験に合格すること。

#### 〔修了要件〕

特 論	2単位	34単位以上 〔学位〕 博士（理学）又は博士（生命科学）
特別講義	2単位	
輪 講	6単位	
特別研究	24単位	

## 6. 学生表彰制度「大村賞」

大村賞表彰規程に基づき、北里大学特別榮譽教授大村智博士の2015年ノーベル生理学・医学賞受賞を記念し、北里大学大学院理学研究科博士後期課程を修了する学生の中から、卓越した研究業績を上げるとともに、人物が優秀な者を表彰する。

受賞者	理学研究科博士後期課程を3月末に修了する者10名につき1名
選考基準	次の基準を満たす者の中から、候補者を選考 1) I F（インパクト・ファクター）付きの学術誌に筆頭著者として英語論文が掲載または受理されていること。 2) 人物が優秀である者として、指導教授の推薦があること。
表彰	学位記授与式当日（3月）に賞状及び副賞（10万円）を授与する。